平成２８年度　なんぷ～香房事業実績報告書

【就労継続支援（Ｂ型）事業】

第１　総括

障がい福祉サービス事業所なんぷ～香房は、就労支援から地域生活の在り方を考え、工賃の増額や作業環境の見直しと職員の資質向上などのサービス強化を図ることで、障がいがあってもご本人が更なる社会参加と自己実現が図られるよう努めました。

特に、昨年は神奈川県で発生致しました津久井やまゆり園の事件や台風10号による水害被害を受けて、事業所における防犯、防災対策マニュアルの見直しや職員の意識向上などの対応を進めるとともに、修繕及び機器等の整備においては国庫補助金や民間補助団体も積極的に活用する事で、ご利用者が安心かつ安全に就労（訓練）活動が出来る環境の整備を推進しました。

なお、次の８点に重点をおき各種生産活動の事業運営に努めました。

１　個別支援の強化

ご利用者との面接を基本として、障がい特性やニーズなどを考慮した上で個別支援計画を策定し、適正な個別支援に努めました。

２　合理的配慮の推進（虐待防止）

障害者差別解消法の施行を受けて、ご利用者に対する合理的配慮の推進と虐待防止に関する意識の向上を図る事で質の高いサービスの提供に努めました。

３　工賃の増額と販売促進

工賃額の増額を図るために、既存商品のコンセプトと包装（パッケージ）等の見直しを行い商品力の向上に努めました。また、季節に応じたセールの実施や地域住民を対象としたパン教室を実施するなど地域に根差した事業展開を進めました。

４　定員の見直し

２７年度末の定員３０名に対して、現行の利用登録者が４３名であることを踏まえて、なんぷ～香房の利用実態に応じた定員数を３５名に増員変更をしました。

５　生産品の適正な管理

当事業所の衛生管理マニュアルを基本とした衛生管理を遵守するとともに、製造に関わる記録や管理の徹底を行うなど、衛生管理の向上に努めました。

６　作業場の環境整備

生産活動における作業環境等の状況を定期的にチェックし、必要に応じて修繕及び改修等を行いました。特に、昨年の８月に発生致しました台風 10 号の水害被害による各所損壊に伴う修繕及び備品の整備にあたっては、国庫補助金や民間団体補助金等の活用を積極的に進め、事業活動の早期復旧に努めました

７　職員研修の推進

職員の就労支援スキルの向上を目的として、積極的に各種研修会などの参加と復命研修の実施を通じて職員の意識向上を図りました。

８　施設外支援の強化（就労実習）

ご利用者が事業所外において実習訓練が円滑に参加出来るよう、担当職員による巡回体制の充実を図りました。

第２　運営組織

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定的な事業経営を遂行するために、次の組織体制で進めました。

（１）総務係

総務係は、事業所運営の庶務、会計、施設管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行いました。

（２）地域・就労支援係

地域支援係は、地域生活者に対して、生活場面における支援を中心に質の高いサービスを提供しました。就労係は、就労（実習）等のフォローアップや企業との調整等を行いました。

（３）生産係

生産係は、授産事業を通してご利用者のスキルアップや就労に対する意識向上が図れる様に支援を行うとともに、生産品の向上を図りました。

（４）職員配置状況（平成２９年　３月　３１　日現在）

区　分	所　長	サビ管	地域支援係	生産就労係	パート（職業支援員）	総務	計
男　性	1	1	3	5			１０
女　性			5	2	3	1	１１
計	1	1	8	7	3	1	２１

第３　ご利用者の状況（平成２９年３月３１日現在）

（１）男女別状況

区　分	利用者数
男　性	２１
女　性	１９
計	４０

（２）年齢別

区　分	～20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	最高年齢	最少年齢	平　均
男　性		3	5	3	5	5		69 歳	24 歳	45.9 歳
女　性	0	0	3	3	7	6		68 歳	30 歳	52.6 歳
計	0	3	8	6	１２	１１		４０名		49.2 歳

（３）障がい別

区　分	てんかん	自閉傾向	統合失調症	身体障がい	ダウン症	視覚障がい	聴覚障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動障がい	心因反応	その他
男　性	1		4				1					
女　性	3		2	1		1						
計	5		6	1		1	1					

（４）障害支援区分等（療育手帳）

区分	障がい程度				障害支援区分							合計
	A	B	無し	計	非該当	1	2	3	4	5	6	
男性	５	１６	０	２１	１	０	３	１３	４			２１
女性	５	１４	０	１９	１	０	２	５	９	２		１９
計	１０	３０	０	４０	２	０	５	１８	１３	２		４０

第４　事業と運営実績

（１）総務係

項　目	事　　業	事　業　内　容
事業運営	施　設　運　営	法人各施設と連携し効率的な施設運営に努めるとともに、ご利用者の支援に支障が無い範囲において設備の運転、室温管理等、光熱水費のコスト節減を推進しました。また、台風 10 号の水害による被災の影響で店舗（森のパン屋）の使用が出来なくなり、9 月から 11 月中旬までの間で改修工事を実施し、12 月 3 日に店舗のリニューアルオープンを行いました。
	金銭管理の徹底	金銭等については、委託契約に基づき法人各施設と連携して適正に管理を行いました。
	交通安全の推進	セーフティーラリー等の交通安全の取組みを推進し、職員の交通安全に対する意識向上を図りました。
	職員・ご利用者の健康管理	定期健康診断及び生活習慣病検診を年１回（ご利用者は年２回）実施するとともに、特定健康診断についても推進しました。また、職場におけるメンタル面のケアを行い職員の心身等の維持管理に努めました。
	食事サービスの向上	ご利用者に対する食事サービスの向上を図るために、食事サービス会議を通じ委託業者にメニューの見直しと改善、季節に応じた食材の提供などを進めました。
	防　災　体　制	火災及び地震等の自然災害を想定した訓練を行い防災意識の向上を図りました。特に、台風 10 号による水害被害を受けて、災害時のマニュアルの見直しを進めるとともに、備蓄品等の適正な保管管理について検討を行いました。

（２）地域支援係

地域支援	権利擁護の推進	障がい者差別解消法の施行に伴い、合理的な配慮に努めるとともに、虐待防止に関する内部研修の実施や外部研修会等の参加をとおしてご利用者の権利擁護を積極的に推進しました。
	個別・相談支援の強化	地域生活者に対して、適切な支援を実施するために個別支援及び相談支援体制の強化に努めました。また、計画相談事業所と緊密に連携し、円滑に計画相談が進められるよう調整を行いました。
	家族会との連携	家族会の各種事業について参加協力を推進し、ご家族との信頼関係や情報の共有に努めました。
	他事業所との連携	法人内の各事業所や他法人との連携を強化しながらご利用者の就労サポート体制の再構築を図りました。

（３）生産就労係

衛生管理	衛生管理の徹底とHACCP認証に向けた取り組み	当事業所の衛生管理マニュアルの遵守及び関係研修会の参加を通して、衛生管理の強化に努めました。
工賃向上の取組	工賃の増額	工賃向上計画に基づき工賃の増額を図るために、既存商品のコンセプトやパッケージ等の見直しを推進しました。また、工賃額の向上に関わる就労備品及び看板等の設置並びに車両の助成等について民間補助団体などに助成金申請等の事務手続きを行い助成金の交付決定を受けました。（事業は 29 年度）
就労支援サービス	高齢・重度ご利用者の支援	個々のニーズや状況に応じて活動内容の調整を行うことで、就労意欲の向上に努めました。
	個別支援計画の作成・評価	支援計画の作成に関しては、ご利用者のニーズを的確に把握しご利用者並びにご家族の同意を得て進めました。また、ご利用者の実態に応じた評価を行い適切な支援に努めました。
	施設外支援の充実	職場実習先への定期的な巡回をとおして、実習に関わる調整を行いました。
地域貢献	地域貢献活動の推進	開設９周年セールや季節に応じたイベントセール、地域の各種催事等の出店販売を行いました。また、地域住民等を対象としたパン教室を実施しました。
授産事業	製パン事業	パン等の製造を通じて、就業に必要な知識及び技術向上を図りました。また、ご利用者が就労に対する達成感が得られるよう、ご利用者の希望を取り入れた活動プログラムとなるよう配慮しました。
	珈琲焙煎事業	作業を通して、重度ご利用者の生産活動能力の向上を図るとともに、販路の拡大に努めました。
	配食事業	顧客の満足度を高めるためアンケート調査などの取り組み及び消耗品の更新を行いました。
工賃実績	工賃の実績	ご利用者の平成 28 年度平均工賃額の実績は、水害の被災を受けましたが、時給 262 円で月額平均を 32,638 円の配分を行いました。

第５　職員の研修、研究体制

（１）関係機関の主催する各研修会等の参加は次のとおりです。

研修事業名	参加職員	参加延人数
北海道社会福祉協議会	所長、サビ管、生活・職業支援員	８名
日本・北海道知的障がい福祉協会	生活支援員、職業支援員	３名
その他	所長、生活支援員、職業支援員	９名

（２）事業所主催による研修会は次のとおりです。

研修名	開催回数	参加延人数
新任職員研修	６回	５名（生活支援員）
内部研修会（パン講習会含む）	３回	２０名（生活支援員、職業支援員）
階層別研修	１４回	２０名

第６　年間行事実績

平成２８年度の年間事業実績は、別紙１のとおりです。

別紙１

平　成　２　８　年　度　年　間　主　要　事　業　実　績　報　告　書

【障がい福祉サービス事業所　なんぷ～香房・共同生活援助事業所ぴあ】

在籍利用者	就労継続B型	男性21名、女性19名	計40名
（3月31日）	ぴあ	男性22名、女性20名	計42名

月	日	施設行事	地域行事	保健衛生	その他（自治活動等）
4月	1日	辞令交付式・新年度体制			
	9日	ボーリング外出（余暇活動）		緑陽台歯科検診	
	21日	施設間交流会			
	25日			前期健康診断（ご利用者）	
	23日～24日	8周年記念セール実施			
	30日	ご利用者　濱田好勝さん退所			
5月	9日	春期町外外出			
	12日	製パン講習会（木田製粉㈱）			
	18日	ご利用者　錦織壽夫さん入院（西病院）			
	19日	ご利用者　錦織壽夫さん退院（西病院）			
	21日	なんぷ～香房家族会総会			
	27日	避難訓練（ぴあ）			
	30日	避難訓練（なんぷ～香房）			
	各日曜日		町内会花見参加		
6月	1日	演歌の夢の競演コンサート鑑賞（余暇活動）			
	5日				WSクリーン作戦Ⅰ
	7日	GHはるか、ういんぐ、ひかり外出日			
	10日	GHはるか、ういんぐ屋根塗装工事開始			
	12日	札幌ドーム野球観戦（余暇活動）			
	14日		ふれあいサロン岐阜　パン教室		
	18日	ご利用者　水野隆夫さん入院（協会）			
	19日				WSクリーン作戦Ⅱ
	21日	避難訓練（はるか）			
	23日	避難訓練（らいふ）			
	27日	避難訓練（えーる）			
	28日	道北施設協主催PG大会参加（団体・個人優勝）			
		GHはるか、ういんぐ屋根塗装工事完了			
		ご利用者　水野隆夫さん退院（協会）			
	29日	避難訓練（ういんぐ）			
7月	2日	第26回スポレク交流会参加			
	3日		南富良野小学校5年生パン教室		
	7日～9日	サマーセール			
	9日～10日	道知知的福祉協会PG大会参加（団体・個人戦準優勝）			
	13日	氷川きよしコンサート鑑賞（余暇活動）			
	14日		仲町町内会パン教室		
	13日	避難訓練（香房）			
	14日	道北知的福祉協会主催PG大会参加（旭川）個人・団体優勝			
	15日～16日	あすなろパン　パン講習会参加			
	17日	ゆっくウォーキング参加（余暇活動）			
	19日	救急救命講習会参加			
	22日	避難訓練（あゆみ）			
	23日	ふくしあ夏祭り出店			
	27日	ご利用者　錦織壽夫さん入院（西病院）			
	28日	ご利用者　錦織壽夫さん退院（西病院）			
	29日	避難訓練（ひかり）			
	31日	高岡可菜絵事務員退職（準職員）	かなやま湖湖水祭り参加		
8月	1日	佐藤朋子事務員入職（準職員）			
	4日	北斗プロレス鑑賞（余暇活動）			
	5日	富良野あさひ郷　合同スタッフ研修会			
	8日	GHらいふトイレ改修工事開始			
	9日	GHらいふトイレ改修工事完了			
	10日	吉村職業支援員入職（準職員）			
	14日				WS未帰省者食事会Ⅰ
	15日				WS未帰省者食事会Ⅱ
	18日	GHあおば外出			
	19日	避難訓練（ぴあ）			
	21日	町内食事会（余暇活動）			
	23日	避難訓練（はるか）			
	24日	避難訓練（えーる）			
	25日	大乗会花火大会鑑賞			
	30日	台風10号による水害により避難開始			

月	日	施設行事	地域行事	保健衛生	その他（自治活動等）
	31日	GH全ご利用者小学校へ避難			
		吹田紗貴子生活支援員退職			
9月	4日	勤労青少年センターの避難生活 （GHぴあ、らいふご利用者） 上記以外は通常生活開始			
	5日	なんぷ～香房　日中活動再開			
	9日	なんぷ～香房　昼食提供再開			
	15日	ご利用者　菅原ちえ子さん入院（協会）			
	20日	GHぴあ、らいふ、あおば災害復旧工事開始			
		高齢者配食弁当再開			
	22日	GHらいふ通常生活開始			
	24日	ご利用者　菅原ちえ子さん退院（協会）			
	26日	町内宅配弁当再開、GHぴあ通常生活開始			
	29日	道北施設協主催スポーツ交流会参加			
10月	8日	慰労会開催			
	10日	秋季町外外出、GHぴあ、らいふ、あおば災害復旧工事完了			
	14日	道北施設協主催すずらんの会参加			
	15日	道北施設協主催すずらんの会参加			
		（社福）江差福祉会主催製パン講習会参加			
	17日	ご利用者　園田美紀さん退所			
		なんぷ～香房災害復旧工事開始			
	19日			後期健康診断（ご利用者）	
	26日	道北施設協主催卓球大会参加			
11月	6日	温泉外出（余暇活動）			
	7日	災害復旧工事中間検査、避難訓練（らいふ）			
	10日～11日	GHご利用者旅行（阿寒、釧路方面）			
	14日	避難訓練（なごみ）			
	15日	なんぷ～香房災害復旧工事完了			
	16日	避難訓練（ぴあ）			
	22日	避難訓練（ういんぐ）			
	24日	避難訓練（えーる）			
	25日	避難訓練（はるか）、なんぷ～香房生産関係備品納品			
	27日	Tシャツ、カバン作り（余暇活動）			
	28日	上川総合振興局　災害復旧工事完成検査			
		避難訓練（ひかり）			
12月	3日～5日	なんぷ～香房　森のパン屋リニューアルオープン（セール）			
	6日	障がい者週間記念事業（実習先表敬訪問、法人学習会）			
	9日	避難訓練（あおば）			
	16日	避難訓練（らいふ）			
	19日～20日	国・北海道　災害復旧現地調査日			
	20日				WSクリスマス会
	21日	ヤマト運輸労働組合道北支部様より寄付金贈呈			
	31日～4日	大晦日、忘年会、店舗年末年始休業			WS年越し忘年会
1月	1日	元旦、新年会			WS新年交流会
	11日	GHご利用者新年会			
	13日			婦人科検診	
	16日	ご利用者　小牟禮幸伸さん入院（北の峰）			
	19日	宮城県（社福）栗原秀峰会訪問			
	23日	避難訓練（あゆみ）			
	27日	避難訓練（なごみ）			
2月	3日～5日	節分セール			
	5日	ボーリング外出（余暇活動）			
	14日	法人内部研修会（サービス等利用計画他）			
	18日	ボーリング外出（余暇活動）			
	22日	ご利用者　小牟禮幸伸さん退院（北の峰）			
	24日	防災訓練（災害対策、炊出訓練）			
	26日	ボーリング外出（余暇活動）			
	28日	ご利用者　立花竜佑さん退所			
3月	1日～3日	ひな祭りセール			
	2日	温泉外出		胃がん検診	
	4日	ボーリング外出（余暇活動）			
	11日～14日	ホワイトデーセール			
	14日	法人内部研修会（防犯対策、交通安全等）			
	16日	避難訓練（備蓄）			
	22日	NHK福祉相撲号贈呈式			
	31日	菅野りお生活支援員退職			

※　一時帰宅は、ご利用者の状況等により、適宜個別に実施しました。